

K&W

第65号

神奈川と溶接

KNG WES 一般社団法人
神奈川県溶接協会〒210-0001 川崎市川崎区本町2-11-19
Tel. 044-233-8367 fax 044-246-5265
E-mail:wes-kana@aioros.ocn.ne.jp
web:http://www.jwes-kanagawa.jp

アーケ入賞者



半自動入賞者

一般社団法人 神奈川県溶接協会 会長就任にあたって

一般社団法人神奈川県溶接協会 会長 尾茂田 剛

一般社団法人神奈川県溶接協会会員の皆様、平素は当協会の事業活動にご理解ご協力賜りまして、厚く御礼申し上げます。2021年度から神奈川県溶接協会会長を拝命致しました、尾茂田 剛です。

64周年を迎える歴史ある神奈川県溶接協会の会長を、前任の平野 隆会長より引継ぐ事となり、その責務の大きさを感じています。当協会の活動目的は、溶接・接合に関する技術・技能の向上と教育の普及、会員皆様相互の交流の場を提供させて頂き、溶接を通じて地域産業のより一層の発展に寄与する事であります。また会員の皆様のご期待にそえるよう最大限尽力致しますので、ご指導ご鞭撻をお願い致します。



尾茂田 新会長

協会運営にあたり、2021年度 定時総会でもお話させて頂きました、幾つかの取り組む課題がございます。まずは事業内容の見直し、各事業の収支です。今年度より会員の皆様にもご負担頂く事となりました、当協会の主な事業であり、評価試験申請の手数料改定を行います。今まで事務局並びに会員、理事会の皆様のご努力により据え置かれていましたが、今後、今まで通りのサービス提供を行うためには、心苦しい選択ではありますが、改定させて頂く事と致しました。何卒ご理解頂けますようお願い致します。また評価試験申請のWeb化、事業継続の為の資源確保等の課題にも取り組んで参ります。

皆様に参加して頂いています「神奈川県溶接技術コンクール」では、2020年に全国溶接技術競技会の競技課題変更に合わせて課題が変わり、高得点を上げる事が難しくなりましたが、参加者皆様のこれまで以上の創意・工夫を行うことで「TEAM KANAGAWA」の溶接レベル向上を期待致します。

「神奈川県高校生溶接コンクール」では、課題のN-2Fを教師及び講師の皆様のご指導のもと生徒が熱心に取り組んでおられ、「関東甲信越高校生溶接コンクール」また「高校生ものづくりコンテスト全国大会」出場を目指し教師と生徒共に練磨されておられます。一人でも多くの高校生が溶接を楽しんで取り組み、将来溶接に携わって頂きたいと思っております。

昨年度は開催出来ませんでした「見学会・講演会」も開催出来るよう検討して参ります。

コロナ禍で未だ収束が見通せない状況の中、感染予防の継続を怠らず気を引き締めウィズコロナで、また起こりうる危機管理を果たし、事業活動を継続して参ります。

最後に一般社団法人神奈川県溶接協会の益々の発展と会員の皆様、関係者の皆様のご健勝を祈念致しまして、会長就任の挨拶とさせて頂きます。よろしくお願い申し上げます。

2021年度定時総会

一般社団法人神奈川県溶接協会の定時総会は、2021年6月25日にコロナ禍の中、三蜜対策を行い開催し提案議案がすべて可決されました。

併せて、2021・2022年度神奈川県溶接協会の新役員が次の通り選出されましたのでお知らせいたします。

2021年度・2022年度 新役員のお知らせ (順不同敬称略)

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
会長	尾茂田 剛	(株)大倉製作所	副会長	吉野 慎吾	(株)タセト
副会長	神田 豊	(株)総合車両製作所	理事	黒川 剛志	(一財)日本溶接技術センター
理事	白石 起一	三菱重工業(株)	理事	石井二三夫	神奈川県鉄構業協同組合
理事	兼広 尚典	(株)IHI横浜工場	理事	阿折 幸康	住友重機械マリンエンジニアリング(株)
理事	平野 隆	(株)IHI横浜工場	理事	原田 和幸	コベルコ溶接テクノ(株)
理事	峯村 敏幸	東芝エネルギーシステムズ(株)	理事	牛来 将明	JFEエンジニアリング(株)鶴見製作所
理事	坂田 昌也	東芝プラントシステム(株)	理事	中村 永子	(株)福嶋鉄工所
監事	福永 修次	富士電機(株)	監事	西脇 壮太	レイズネクスト(株)

2021年度(第64回) 神奈川県溶接技術コンクール 表彰式開催

2021年度(第64回) 神奈川県溶接技術コンクール(被覆アーク溶接及び炭酸ガス溶接)は、神奈川県及び一般社団法人神奈川県溶接協会共催により、去る2021年3月26日に開催され、その表彰式が2021年6月25日(金)に、(一財)日本溶接技術センターの大講堂にて挙行されました。今年度は、参加者33名(被覆アーク溶接10名・炭酸ガスアーク溶接23名)のうち、被覆アーク溶接部門は優良賞4名(720点以上/満点800点)が入賞しました。県知事賞(優秀賞)は該当なしです。

炭酸ガスアーク溶接は優秀賞4名(760点以上/満点800点)、優良賞4名(720点以上/満点800点)が入賞しました。

県知事賞(優秀賞)は団体賞が富士電機株式会社、個人賞は今村圭稀様を受賞されました。両部門の優勝者には他に産報出版(株)賞が贈られました。

被覆アーク溶接の部

神奈川県知事賞：該当なし / 団体賞：該当なし / 個人賞優勝：玉川 裕貴

炭酸ガスアーク溶接の部

神奈川県知事賞：富士電機(株) / 団体賞：富士電機(株) / 個人賞優勝：今村 圭稀

入賞者(得点800点満点)

《被覆アーク溶接》 優秀賞(760点以上) 該当者なし、1位～4位は優良賞(720点以上)

1位：玉川 裕貴/富士電機(株) 2位：齋藤 拓哉/JFEエンジニアリング(株)
3位：関根 光/JFEエンジニアリング(株) 4位：秋山 了亮/コベルコ溶接テクノ(株)

《炭酸ガスアーク溶接》 1位～4位は優秀賞(760点以上)、5位～8位は優良賞(720点以上)

1位：今村 圭稀/富士電機(株) 2位：藤田 智大/富士電機(株)
3位：村山 裕也/ジャパンマリンユナイテッド(株) 4位：松元 勇太/東芝エネルギーシステムズ(株)京浜事業所
5位：吉岡 裕生/三菱重工業(株)相模原製作所 6位：倉田 翔太/ジャパンマリンユナイテッド(株)
7位：兼平 雅樹/東芝エネルギーシステムズ(株)京浜事業所 8位：照屋 守孝/(株)IHI横浜工場

(敬称略)



表彰風景



表彰風景

表彰式後の懇親会につきましては新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引き続き中止とさせていただきます。

尚、今年度の第66回全国溶接技術競技会は、三重県四日市市のポリテクセンター三重に於いて、2021年11月13日(土)・14日(日)の2日間に渡り開催される予定です。神奈川県代表選手は各部門の優勝者、準優勝者より推薦されることとなります。

2022年(第65回)神奈川県溶接技術コンクール 開催のお知らせ

2022年3月25日(金)(一財)日本溶接技術センターにおいて、第65回神奈川県溶接技術コンクールが下記の通り開催されます。日頃鍛えた腕前を試す良い機会となるかと思えます。多くの方々のご応募をお待ちしております。

競技実施要項をご希望の方は、(一社)神奈川県溶接協会までお問合せください。

ホームページにも要領・申込書を掲載予定です。

- ・主催 神奈川県・一般社団法人神奈川県溶接協会
 - ・開催期日 2022年3月25日(金) (申込締切日 2022年1月26日)
 - ・会場 一般財団法人日本溶接技術センター
 - ・参加資格 県内の溶接技術者で、各事業所から推薦された者または県内在住または在勤の個人
 - ・競技課題 全国溶接技術コンクール課題と同様(昨年度の県コンクールと同様)
- ※課題克服のための技術指導をベテラン講師陣により行っております。受講料等はお気軽にお問合せ下さい。

2021年(第11回)関東甲信越高校生コンクール結果報告

2021年4月24日(土)に、第11回関東甲信越高校生溶接コンクールが藤沢市のコベルコ溶接テクノ溶接研修センターを会場として行われました。



代表選手と関係者



コンクール風景

優勝は群馬県代表、群馬県立利根実業高等学校の戸丸卓生選手でした。神奈川県代表の齋藤優太選手(神奈川県立磯子工業高等学校)は第9位、同じく代表の高田伊織選手(神奈川県立横須賀工業高等学校)は、第13位となりました。なお、齋藤優太選手につきましては、2021年11月13日・14日に(一社)日本溶接協会 溶接技術中央検定場で開催される、第21回高校生全国ものづくりコンテスト全国大会に、開催県枠代表として出場致します。

高校生夏季研修会

(一財)日本溶接技術センターにおいて、2021年7月27日から30日の4日間に渡り、高校生を対象としたアーク溶接技能講習会を開催しました。溶接技能研修(実技)を3日間、非破壊検査の学科・実技講習を1日実施致しました。昨年は非開催でしたが、今年は新型コロナウイルス感染拡大の第5波の中、基本的な感染防止対策を取った上での開催となりました。このような状況下でも、4高校より、職員6名、生徒9名にご参加いただくことができました。受講後アンケートにおいても多くの受講者に「裏波を出せるようになりました」等の回答をいただき、各自なりの手ごたえを掴んでいただけました。研修で使用した溶接棒は(株)神戸製鋼所様よりご協力いただきました。



溶接風景



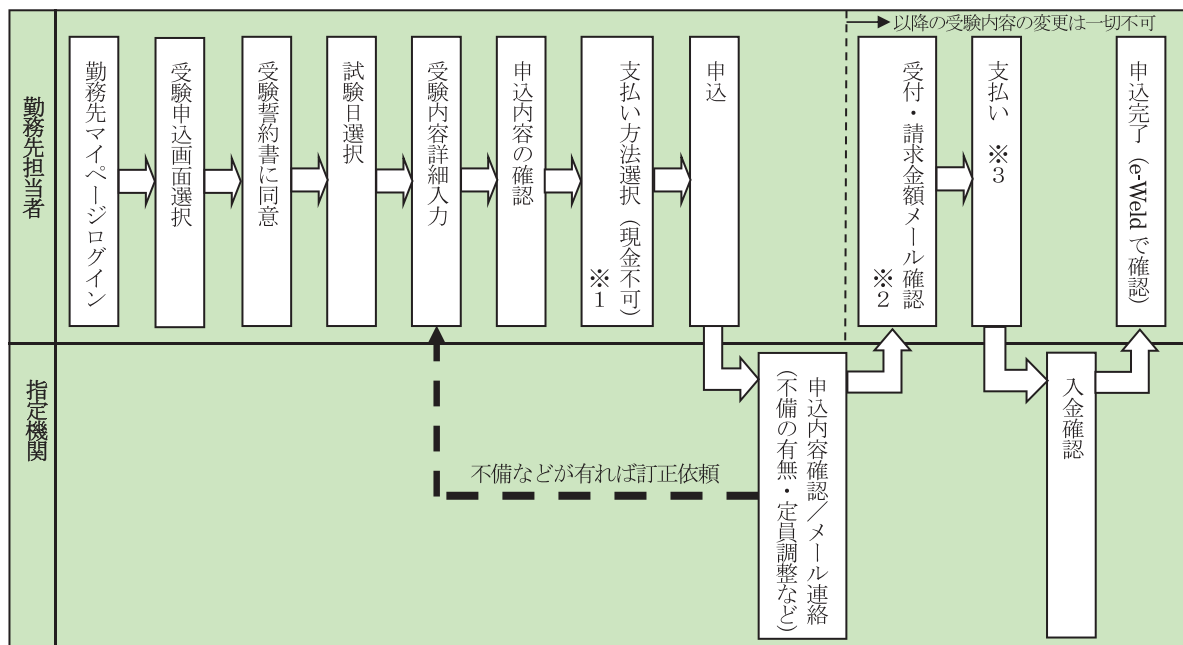
参加生徒と講師の皆さん

WEB申込み化(愛称：e-Weld)について

(一社)日本溶接協会では2022年度内での運用開始を目標に受験者の利便性向上を目指し溶接技能者資格の試験など各種手続きのWEB申込み化(愛称：e-Weld)の取り組みを進めております。

e-Weldの準備作業として、1会員様につき1つの勤務先管理マイページを作成し勤務先担当者様を1名登録(システム上登録は1名になります)いたしますので勤務先担当者を選任頂き、会社名/担当者名/担当者のメールアドレスを神奈川県溶接協会のメールアドレス「wes-kana@aioros.ocn.ne.jp」宛にお送りください。

e-Weldでの受験申込の大きな流れ(イメージ)：正式にはシステムの仕様により異なる場合があります。



- ※1. 支払い方法は、銀行振込/コンビニ払い/クレジットカード決済(支払い方法選択時にカード番号登録が必要) 振込手数料：銀行振込/コンビニ払いは受験者負担、クレジットカード決済は(一社)日本溶接協会負担
- ※2. クレジットカード決済は、**指定機関で申込内容確認が完了した段階で自動引き落としされます。**(勤務先担当者に受付メールが届いた時点で決済済み)
- ※3. 2週間以内に支払いが無い場合は、原則申込は取消しとなります。

溶接技能者講師派遣

弊協会では、溶接のベテラン技能者を講師として派遣しております。

- ・集合型の講習では、一人当たりの講習時間が少ない。
- ・社員の技能向上をしたいがノウハウを教える時間がない。
- ・新規の仕事で溶接のポイントをつかみたい。
- ・溶接技能者評価試験に向けた溶接のポイントをつかみたい。

など、企業様の要望に合わせたカリキュラムで対応いたします。

ご利用いただいた企業様からは、大変ご好評をいただいております。

カリキュラムや料金など不明点はお電話かメールでお問合せください。

◆対応可能溶接

被覆アーク溶接/半自動溶接/ステンレス溶接/TIG溶接/アルミ溶接/基礎杭溶接/石油/サブマージ溶接(自動溶接)

その他、社会人向け溶接技術コンクール課題

◆講師プロフィール

大手メーカーで、火力発電・水力発電・原子力発電の本体製造およびサブマージ溶接・アルミ溶接・ESW溶接等の自動溶接にも携わる。その後、神奈川県職業訓練学校で溶接の指導を行う。

小林裕子事務局長退職のご挨拶

～感謝～

溶接の「いろは」もわからない中、皆様方よりご指導ご協力いただき、約10年間本当にありがとうございました。

世界中、新型コロナウイルスの収束も不透明な状況ですが、皆様のご健勝を心よりお祈り致しております。

ありがとうございました。

